錦江湾の環境保全活動

一時期、重富海岸はたくさんのゴミで汚れた忘れられた一帯でした。しかし、地元の自治会やNPO法人、企業の地道な清掃活動によって、重富海岸は多くの人が訪れるまっさらな砂と常緑樹の浜となりました。重富海岸における継続的な保全活動と地元の住民および観光客による頻繁な利用の組み合わせは、重富海岸が後に霧島錦江湾国立公園に含まれることになった大きな要因の一つです。訪れた人が素晴らしい海岸の状態に対して示す感謝と、この海岸を未来に残すために守りたいという願いが、保全活動の後押しをしています。